

令和 6 年度
一般財団法人ながのこども財団
事業報告書
(令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日)

1 事業活動概要

一般財団法人ながのこども財団（以下「財団」）設立から 3 年目の事業年度である令和 6 年度は、令和 6 年 4 月 1 日から長野市の「放課後子ども総合プラン事業」を受託し、子どもたちの安全で安心な居場所を確保しつつ、遊びや交流、体験活動を提供するなど、年間を通じて安定的な業務運営を図りながら、子どもたちの健やかな育ちと保護者の仕事・子育ての両立を支援した。

2 事業内容

(1) 長野市放課後子ども総合プラン事業の実施

① 概要

令和 6 年 4 月 1 日付けで長野市と長野市放課後子ども総合プラン事業（以下「プラン事業」）の受託契約を締結し、市内 79 カ所の児童センター等において、同事業を実施した。実施に当たっては、社会福祉法人長野市社会福祉協議会（以下「社協」）からの円滑な事業移行に配慮するとともに、指導主事や専門支援員による個々の児童及び職員への支援、効果的な研修の実施、また、長野市こども政策課との連携のもと、長期休業における昼食あっせん施設や、土曜日の拠点開館施設の拡大、更には社協が行っていなかった人事異動を行う等、利用者目線に立った質とサービスの向上にも併せて取り組んだ。

ア 受託費：1,367,520,000 円

イ 令和 6 年 4 月、事務局に次のとおり有期雇用職員 11 人を雇用した。

- ・新規：事務等 3 人、指導主事 3 人、専門支援員 2 人
- ・再度雇用：事務等 3 人（令和 5 年度と同一の者）

ウ プラン事業の受託に当たり、児童及び職員の傷害及び賠償事故の担保のため、保険契約を締結した。

- ・契約の相手方：Chubb 損害保険株式会社、契約額：6,300,000 円
- ・保険金支払額：1,952,577 円（196 件、うち職員 13 件）

エ 事業実績（令和 7 年 3 月 31 日現在）

施設数	79 カ所（51 校区）
登録児童数	8,948 人
職員数	1,154 人 【内訳】館長：72 人、支援員：372 人、補助員：710 人
開館時間 （平日夕方）	18 時まで：6 施設 18 時 30 分まで：67 施設、19 時まで：6 施設
土曜日の拠点開館	6 施設（5 校区）
お盆期間の開館	5 施設（8 月 13 日～16 日）、利用児童数：351 人（延べ）
長期休業時の昼食 あっせん	夏休み：16 施設（3 事業者）、冬休み：33 施設（3 事業者） 春休み：40 施設（3 事業者）

② 多様な体験・学びの提供

ア 長野市が登録している「アドバイザー（さまざまな趣味や特技を提供する地域有償ボランティア）」の活用を図り、子どもへ多様な体験や学びを提供した。

なお、同制度の利用を促進するため、個々の施設へコーディネーター経験のある事務局職員が直接訪問し、効果的な活動などについて助言を行った。

- ・アドバイザー利用実績：延べ 3,345 回（令和 7 年 3 月 31 日現在）
- ・アドバイザー活動の具体例

将棋、ドッジボール、卓球、バドミントン、キッズダンス、人形劇、紙芝居読み聞かせ、手芸、工作、折り紙、ボードゲーム、宿題サポート

イ 長野県立大学から長野市への提案に基づき、次のとおり、希望児童の体験活動を実施し、体験活動の後には児童と学生の交流も行った。

実施日	場所	内容	参加人数
7 月 30 日 （火）	清野子どもプラザ	プログラミング	児童 14 人 学生 9 人
10 月 26 日 （土）	通明子どもプラザ	カレー、ナン、ラッシー作り	児童 10 人 学生 5 人
3 月 21 日 （金）	安茂里子どもプラザ	缶詰クッキング	児童 18 人 学生 8 人
3 月 25 日 （火）	真島子どもプラザ	プログラミング	児童 16 人 学生 9 人

ウ 長野市が経済産業省「未来の教室」の実証事業として実施した「放課後ハイブリッド探究教室」事業に協力した。

- ・実施場所：大豆島小学校、篠ノ井西小学校、信州新町小学校（各 5 回開催）
- ・参加児童数：延べ 334 人

③ 個々の児童に応じた支援の取組

ア 指導主事3人及び公認心理師、学校心理士の有資格者である専門支援員2人が、日々、各施設を訪問し、個々の事例に関して次のようなアプローチを行った。

- ・職員、児童への状況把握に基づく支援（必要に応じて継続的に実施）
- ・保護者への支援
- ・職員のフォローアップ（研修含む）
- ・学校等、関係機関との支援会議による情報・対応等の共有

イ 医療的ケアが必要な児童について、訪問看護ステーションと契約を行い、医療的処置を実施した。

- ・対象施設：4施設、対象児童：4人（うち長期休業のみ利用1施設、1人）

④ サービスを維持・向上できる運営体制に向けた取組

ア 人事異動の実施

令和7年3月1日付け（主に支援員）及び4月1日付け（館長他）の人事異動にあたり、令和6年9月から、全職員を対象に自己評価を含めた自己申告を実施し、館長との面談を経て、対象職員に打診の上、内諾後に内定を行った。

(ア) 館長

- ・異動5人、新規8人（うち主任支援員から館長：2人）
- ・館長全体のうち女性は、16人（21.9%）

(イ) 支援員及び補助員

- ・異動27人（うち支援員から主任支援員：1人、補助員から支援員：2人）
- ・職種のみ変更69人

（うち支援員から主任支援員：8人、補助員から支援員：33人）

イ 館長会議及び研修会等の実施

(ア) 館長会議等の実施

館長会議を毎月1回実施し、財団からの指揮命令を確実に職員に伝えるため、館長とのコミュニケーションラインを構築するとともに、管理職として育成する機会と捉え、研修を実施した。

- ・新任館長研修会（4月2日開催）：対象者18人

(イ) 研修会の実施

施設が抱える課題や悩みの共有等、現場に密着した効果的な研修を実施した。

項目	対象	回数	主な内容	参加者数等
全体研修 ・市こども政策課 と共催	全職員 (原則)	3 回	子ども同士の関係づくり (6 月)	267 人
			愛着と愛着障害 (10 月)	529 人
			専門職としての支援員の仕事、子ども理解と保護者支援 (1 月)	490 人
館長研修 ・館長会議の際	館長	12 回	館長の職務、保護者対応、職員面談、事故発生時の初動対応ほか	対象者 73 人
主任支援員 研修	主任 支援員	1 回	主任支援員の役割、各施設の課題と対応 (グループワーク)	71 人
救急救命法 講習	希望者	1 回	心肺蘇生法、AED の使用法	57 人
	全職員	1 回	研修ビデオ視聴、救急車養成等訓練	全職員
希望者研修	希望者	2 回	学齢期支援連携会議 (放課後デイサービス)	27 人
			発達障害とその支援	14 人

(2) 児童館の午前開放業務の実施

① 概要

令和 6 年 8 月 8 日付けで長野市と児童館の午前開放業務の受託契約を締結し、子どもたちの新たな遊び場や居場所として、プラン事業で利用しない時間帯 (平日の午前中) について市内 2 カ所の施設を開放した。

ア 受託費 : 2,999,700 円

イ 児童館の午前開放業務の受託に当たり、児童及び職員の傷害及び賠償事故の担保のため、保険契約を締結した。

・契約の相手方 : Chubb 損害保険株式会社、契約額 : 40,000 円

ウ 実施施設等

施設	吉田児童センター、大豆島児童センター
期間・時間	令和 6 年 8 月 26 日から令和 7 年 3 月 31 日 平日の午前 9 時 30 分～12 時 (長期休みを除く)
職員体制	支援員 各 2 人

② 事業実績 (令和 7 年 3 月 31 日現在)

利用実績	吉田児童センター	大豆島児童センター
利用者数（延べ）	622 人	597 人
平均利用人数	4.8 人／日	4.6 人／日

3 役員会の開催状況

(1) 評議員会

開催日	内容
令和6年6月26日	報告事項1 令和6年度第1回理事会について 報告事項2 令和5年度事業報告について 承認第1号 令和5年度決算について 承認第2号 令和6年度補正予算について 議案第1号 理事の選任について
令和7年3月26日	報告事項 理事会の報告について 承認第1号 令和6年度補正予算について 承認第2号 令和7年度事業計画及び収支予算について 議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 役員の選任について

(2) 理事会

開催日	内容
令和6年5月30日	報告事項 理事長及び常務理事の職務執行状況について 承認事項 令和5年度事業報告及び決算について 議案第1号 令和6年度補正予算について 議案第2号 評議員会の開催について 議案第3号 任期満了による理事候補者の選任及び理事長・常務理事の予選について
令和6年11月29日 （書面決議）	議案第1号 規定の改正について（有期雇用職員給与規程）
令和7年3月3日 （書面決議）	議案第1号 評議員会の開催について
令和7年3月26日	報告事項 理事会及び常務理事の職務執行状況について 議案第1号 役員候補者の選定について 議案第2号 令和6年度補正予算について 議案第3号 令和7年度事業計画及び収支予算について 議案第4号 規定の一部改正について

4 法人概要

- (1) 法人名：一般財団法人ながのこども財団
- (2) 所在地：長野市大字鶴賀緑町 1613 長野市役所第二庁舎 10 階
- (3) 設立年月日：令和 5 年（2023 年）2 月 1 日
- (4) 設立目的：長野市内において、全てのこどもの健やかな成長を支援するための活動の振興に寄与することを目的とする
- (5) 設立時拠出財産：80,000,000 円（全額が長野市出捐金）
- (6) 業務内容：長野市放課後子ども総合プラン事業を実施すること
こどもの居場所づくり等、こども支援活動に関すること
こども支援活動を行う者への支援に関すること
こども支援活動を行う者どうしの連携協力の促進に関すること
その他当法人の目的を達成するために必要なこと
- (7) 役員の状況（令和 7 年 3 月 31 日現在）

理事長

西澤 雅樹	長野市副市長
-------	--------

理事（理事長ほか 5 人）

近藤 守	長野市教育長職務代理者
中山 智哉	長野県立大学健康発達学部こども学科 教授
山浦 悦子	長野市子育て支援事業所連絡協議会 会長
丸山 隆文	長野市こども未来部こども政策課 課長
日台 和子	【常務理事】ながのこども財団事務局長

評議員（8 人）

阿部 今日子	特定非営利活動法人長野県 NPO センター 事務局長
小笠原 憲子	NPO 法人ながのこどもの城いきいきプロジェクト 理事・事務局長
北村 智枝子	長野市民生児童委員協議会児童母子父子福祉部会 会長
高橋 要	長野市文化芸術振興財団 専務理事
高橋 圭子	ながの若者サポートステーション 所長
中澤 和彦	長野市社会事業協会 理事長
中畠 知文	弁護士
藤牧 博和	NPO 法人長野スポーツコミュニティクラブ東北 理事長

監事（2 人）

宮下 孝子	児童養護施設松代福祉寮 施設長
丸山 輝美	長野市会計管理者